

朝日^{ユニ}フェンス
朝日^{アル}フェンス

朝日スチール工業株式会社

〒760-8529 香川県高松市花園町1-2-29
TEL 087-833-5151 FAX 087-835-9831
URL <https://www.asahi-fence.co.jp/>

[資料請求先] TEL.087-833-5151、FAX.087-835-9831、担当：石田
[拠点] 東京支社(千代田区、TEL.03-3239-4815)、大阪支店(中央区、TEL.06-6244-1910)、九州支店(福岡市、TEL.092-471-7621)、名古屋営業所(名古屋市、TEL.052-932-3500)、仙台営業所(仙台市、TEL.022-263-1790)



UN (ユニ) フェンス (A型) UN-A1500L-50



AR (アル) フェンス (A型) A1200

【UN (ユニ) フェンス】

概要

品質で選べば朝日フェンスといわれる、朝日フェンスの代表的な存在のフェンスであるUN (ユニ) フェンス。胴縁・パネル一体構造を世に送り出したオリジナリティーに加え、他と一線を画す品質の高さを持つ。今やメッシュフェンスの定番となった実績と自信とともに、さらなる進化を続けている。

特長

1. オリジナルのパネル胴縁一体構造

今までのフェンスの概念を全く新しいものにした、朝日オリジナルのパネル胴縁一体構造。従来の胴縁材をメッシュにしてパネルと一体化してあるため、網だれがなく強靱、視界を妨げない開放性、台風などの風や地震などの揺れに対しての高い安全性、そして何より見た目のスマートさなど数々のメリットを生み出している。

2. さらなる進化。全柱に菊形リブ鋼管を採用

装飾性と高強度を兼ね備えた菊形リブ鋼管をφ50.8柱を使用する規格 (A600～A2200) の全柱に標準採用。従来のスマートさに加え、柔らかみのあるやさしいデザインで見た目の美しさがアップしたとともに、さらなる耐久性も加わった。

【AR (アル) フェンス】

概要

今までのメッシュフェンスのイメージをくつがえすような革新的なデザインのアートメッシュフェンス。独創的な美しさと、より向上した強さを兼ね備える。立体的かつ開放的なパネル形状が、周囲のさまざまな環境に自然に調和し、すぐれた機能を発揮する。

特長

1. 人にやさしいデザイン

角ばった部分や突出部分を極力なくし、ボルト・ナットが表面に出ないように工夫した作り。新しいコンセプトから生まれた曲線を主体としたパネルは、やわらかなフォルムでさまざまなシーンに対応し、立体的なパネルとともに胴縁もメッシュ構造なので見通しの良い、開放的な空間づくりを可能にする。

2. ハイレベルな強度と耐候性

シンプルかつ洗練されたデザインながら斬新でもある見た目だけではなく、独自のパネル形状と特殊ハイテンション線材のメッシュ素材のため、網だれが起こらない。強靱な立体パネルは地震や台風に対しても強固な構造。素材そのものに強力な防錆力を持たせた高耐食性溶融亜鉛めっき鋼板を下地に使用しているため、耐候性にすぐれている。